

模擬投票企画題名 「はやぶさ町の土地の活用について」

1. 目的

架空の都市「はやぶさ町」の土地利用の方策について、3人の候補者に各々の政策を掲げてもらい、児童・生徒がどの候補者の政策を支持するのかを考え、投票することにより、選挙の仕組みや投票の意義を学んでもらう。

2. 企画内容と進行手順

- ① 選挙について
 - ② 模擬投票の手順説明
- (10分)
- ③ 3人の候補者による政策説明と支援者決め (20分)
 - ④ 政策を支持する児童・生徒による応援演説 (15分) 計 45分
- ～休憩～
- ⑤ 本物の記載台と投票箱を使用した投票 (30分)
 - ⑥ 開票分類作業・選挙結果の発表 (10分)
 - ⑦ 模擬投票の授業を受けての児童・生徒の感想 (5分) 計 45分
- ※前半45分、後半45分必要のため2コマ分授業時間が必要になります。

3. 具体的な内容

架空の都市「はやぶさ町」に急きょ現れた大きな空き地について、3人の候補者から町をより豊かにするための土地利用案を説明し、自分への投票を有権者に訴える。

	A候補	B候補	C候補
土地の活用方法	ショッピングモール建設	マンション建設	公園建設
期待される効果	なんでも売っているので、町民だけでなく他の町の人に来て、たくさんお金を使ってくれる。	たくさんの人が移住してくれば、今ある地元のお店が豊かになる。	幅広い世代が楽しめる場所を作り、今いる住民の健康を守る。

- ・それぞれの政策を応援する児童・生徒による応援演説

3人の候補者による演説の後、支持する訴えについて手を上げてもらい、各訴えについて2人ずつ支援者を決め、支持・応援する理由を発表し、他の児童の支持を仰ぐ。

- 投票の体験

選管職員から本物に近い投票用紙を受け取り、記載台で支持する候補者名を記載し、投票箱に投票用紙を投票する。

- 開票と分類

選管職員による開票と分類作業を見せよう。

※児童に開票作業をせよ見せようことも可能

- 選挙結果の発表

各候補の得票数を発表し、最も多く得票した候補を当選人に決定する。

- 児童の感想発表

模擬投票を受けて、児童が感じたこと・感想を聞き、選挙への関心と投票への意欲や意識向上を図り、模擬投票の授業を終える。

4. 先生へのお願い（注意事項）

① 授業は2コマ分用意してください。

② 会場はなるべく体育館を用意してください。

③ 出前講座を実施する日の1ヶ月前までには、
選挙課まで出前講座申請書を提出してください。

④ 授業が始まる前に、会場の席に児童をつかせてください。

⑤ 各クラスの名簿を用意してください。

名簿対照のチェック及び入場整理券の作成に使います。

⑥ 候補者役3名を学校の先生から出してください。

⑦ 以下の物品を学校で用意してください。

スクリーン又は大型テレビ、マイク2本、ドラムロール、卓球台

⑧ 衆議院議員総選挙や参議院議員通常選挙等の実際の選挙が行われる期間については対応が出来ない可能性があります。

相模原市行政委員会事務局選挙課

電話：042(769)8290

Mail：senkan@city.sagamihara.kanagawa.jp